



聖城だより

石川県立加賀聖城高等学校

第2号 R3.1.7

はじめに

今年度夏休み明けから11月の聖城祭にかけてのイベントを中心にお知らせします。9月以降の行事では一番のイベントは聖城祭でした。コロナに打ち勝つ願いを込めて生徒は見事にやり遂げました。また昨年度の加州大聖寺藩参勤交代うおーくを経て、今年度、本校生徒は総合的な探究（学習）の時間であらたな取組を始めています。

夏休み明け全校集会（8月31日）



夏休みが終わり、また新たに授業が始まりました。全校集会では西田校長先生から、まだまだ終息しない新型コロナウイルス感染症に十分に気をつけること。そんな状況下にあつてこそ自分自身の将来のために毎日通っていることを忘れないようにという言葉に生徒はうなづいていました。また養護教諭Y先生からは手洗いの徹底についてのお話がありました。

避難訓練（9月3日）



地震時の安全行動訓練と火災時の避難訓練を行いました。地震を想定した防災訓練はシェイクアウトいしかわを兼ねています。

今回は教室ではなくふれあいホールで行ったため、学習机がなく、どのように大事な頭部を守るかを考えてもらいました。

前期終業式・皆勤賞表彰（9月30日）



今日は前期終業式でした。前期は4月～9月ですが、今年度は新型コロナの影響で授業開始が6月からとなりました。

前期の皆勤賞は昨年度より多く、8人が表彰されました。コロナにも負けず、みんなしっかりと登校し、学習に励んでくれたことのためものです。

青春のこだま石川県大会（10月10日）



後期が始まって最初の大きなイベントです。本校代表のM君は自分の人生を振り返りながら、前を向いて歩いていく希望をしっかりと語ってくれました。本校の生徒はコロナの影響で学校でZOOMによるリモート応援でした。

聖城祭（11月5日）



今年のスローガンは灯（ともしび）。希望の灯をともしよう、です。コロナ禍に負けず、未来に暖かくて明るい火を灯したいと生徒たちは考えてきました。その思いで各自で作ったろうそくに灯った光は、まさに夜間定時制ならではのあかりでした。



PTAの方にはおいしいカレーライスを作ってくださいました。特設ステージでは生徒や先生、さらにアマチュア歌手の方も登場して、すてきな歌唱や演奏を披露してくれました。

総合的な探究（学習）の時間の中間発表会もしっかりと決められました。後半の研究活動にますます期待しています。

